

2023年5月
(No.98)

あこう社協だより



Let'sボランティア	2P
地域のつながりづくり応援事業	
福祉ネットワーク事業	5P
赤穂市福祉のつどい	6P
まち発見！あこう福祉ニュース	7P
あこうのホッとな人No.46	8P

さくら満開、 みどころ満載！

4月2日(日)、「尾崎のまちを考える会」主催の宮山^{みやま}さくらまつりが尾崎宮山忠魂碑前広場であり、約130名が参加しました。津波を想定した避難訓練が行われたり、きれいな桜の木の下では、いざという時に役立つ防災の話や野外コンサートを楽しみました。

Let's ボランティア

第21号
2023年5月

(問合せ)
赤穂市ボランティアセンター
〒678-0232
赤穂市中広267(総合福祉会館内)
TEL:0791-42-1397
FAX:0791-45-2444
http://ako-shakyo.jp
E-mail:ako-vc@ako-shakyo.jp

先月号に引き続き、ボランティアセンターに新たに登録されたグループの紹介や、ボランティアの募集、養成・出前講座を掲載しています。

平成29年7月に発足し、会員は15名です。そば屋の店主であった代表が休業日に手打ちそば教室をしていたことがきっかけで、現在は、毎月第1・3木曜日に有年公民館、第2・4木曜日には市民会館にて技術向上に努めています。依頼があれば、市内デイサービスや各種イベントに出向き教えています。



手打ちそば道場



代表の水谷晴彦さん(上飯屋)は、「ワイワイガヤガヤとそばを打っています。一人でもそば好きを増やしたいので、興味のある人お待ちしております」と話していました。

三絃天悠会



会の名は、三味線の三本の絃から名づけられました。平成29年4月に発足し現在の会員は14名です。

毎月第1～3土曜日に市民会館で練習し、イベントなどの出演依頼があれば、津軽三味線の演奏を披露しています。



代表の水谷晴彦さんは、「心に響く演奏でとても迫力があります。このような古典芸能を赤穂で広めていきたいです。また、イベントなどがあれば声を掛けてください」と話していました。水谷さんは「手打ちそば道場」の代表もしています。

平成29年2月に発足し会員は9名です。

世の中には捨てられる食材がたくさんあり、『もったいない』という思いから、毎月第2・4月曜日に福祉会館にて、市民や企業などからお菓子、乾麺、米・野菜など、まだ食べられる余剰食品を集め、必要な人へ届けるフードドライブの活動をしています。



代表の米家邦洋さん（西有年）は、「支援の輪が広がりととても感謝しています。コロナの影響で、生活困窮者が増加しているので、今後も長く支援を続けていきたい」と話していました。

介護支援ボランティア・ポイント制度事業 登録者募集中!

介護保険施設などでボランティア活動をすることで、自身の健康増進や、介護予防を図ることを目的にしています。また、地域や人とふれあうことで、つながりを深めたり、社会貢献にもつながります。

登録後、「介護支援ボランティアポイント手帳」をお渡しします。その手帳に活動時間に応じた数のスタンプを集めていただき、年度末に交付金に転換することができます。



1時間につき1スタンプが押され、1スタンプが100円として計算されます。(上限は年間5,000円)
※1日の活動のうち2時間(2スタンプ)までが交付金の対象となります。

●対象者

40歳以上の赤穂市民の方
(要介護1～5の認定を受けていない方)

●活動内容

食事の配膳や下膳などの補助、入浴後のドライヤーかけ、歌・楽器・踊りの披露、体操・祭りなどの行事手伝い、話し相手など



●活動場所

市内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、デイサービスセンター、グループホームなど

●登録時に必要なもの

- ・印鑑
- ・ボランティア保険未加入の方は保険料500円
- ・65歳未満の方は身分証明書
- ・65歳以上の方は介護保険被保険者証

●登録申込・問合せ先

下記まで
(活動前に研修があります)



運転ボランティア養成講座

運転が好きな方！その運転がボランティアに活かせます！介護特別食の配達や赤穂ボランティア協会の買い物支援事業などには運転ボランティアの存在が欠かせません。これを機に運転ボランティアを始めませんか。

- ◆日 時 6月24日（土） 午前10時～11時30分
- ◆場 所 総合福祉会館 3階集会室
- ◆内 容 ①交通安全講習
②運転ボランティアの紹介
(介護特別食・買い物支援事業)
- ◆講 師 赤穂警察署交通課
- ◆定 員 10名（市民優先）
- ◆参加費 無料
- ◆申込締切 6月16日（金）
- ◆申 込 先 下記までご連絡ください。



ボランティア出前講座のご案内！

社協では、ボランティア活動についての理解や関心を深めていただくため、市民や市内企業・各種団体の皆さまを対象に、出前講座を実施しています。お気軽にご相談ください。

費用は無料ですが、講座の内容によっては、材料費等が発生する場合があります。講座会場はご準備ください。



内 容

①暮らしの中のボランティア（ボランティア入門） ボランティアの基本的な考え方や活動を学ぶ	⑥点字にふれてみよう（点字体験） 点字によるコミュニケーションを学ぶ
②車いすから見える社会（車いす体験） 車いす利用者の目線、支援方法を学ぶ	⑦防災について考えよう（防災講座） 日常からできる防災知識や工夫を学ぶ
③見えないことを感じよう（アイマスク体験） 視覚障がい者の不便さを知り、支援方法を学ぶ	⑧障がい者スポーツ（障がい者スポーツ体験） 実際にプレイして楽しく学ぶ
④高齢者の体の状態を体験しよう（高齢者疑似体験） 高齢者の日常生活動作を体感し、支援方法を学ぶ	⑨その他 ①～⑧以外の内容を相談
⑤手話にふれてみよう（手話体験） 手話によるコミュニケーションを学ぶ	所要時間の目安 ①が30分～、②～⑧は60分～です。

◆ボランティア協会より 清掃ボランティアの募集◆

福祉施設の方と一緒に、市内の公園や海岸、千種川河川敷などのごみ拾いなどをしていただける方を募集しています。

- 日 時 毎月第2金曜日 午前10時から約1時間程度
※都合により、ない月もあります。
- 場 所 清掃場所は毎月変更となります。
ご参加いただける方はボランティア協会（矢野）までご連絡ください。
- 【連絡先】 電話 090-3674-6576 FAX 42-3201



地域のつながりづくり応援事業

「安心して住み慣れた地域で暮らす」「みんなで見守り・支えあう」ことを目的に、地域住民同士のつながりづくりや、助けあいについて新しい活動を実施する団体の活動に関する機材・備品購入等に対して助成を行います！

対象団体	地域のつながりづくりや助けあいについて、自主的、継続的に 新たな活動 に取り組む団体（構成人数5名以上）
対象経費	・地域のつながりづくりや助けあい活動に必要な機材・備品等の購入経費 （例：啓発チラシ作りの印刷用プリンター、学習会開催のマイク、居場所で使用する机・イスなど） ・居場所の整備等にかかる費用 など
申請方法	申請書に必要な事項を記入し、次の①、②の書類を添付して、下記の窓口まで持参してください。 ①購入備品等のパンフレットおよびカタログのコピー、見積書（1点1万円以上の場合） ②その他申請内容に関する書類 ※郵送、メールによる応募は受付できません。 ※申請書の様式は、ホームページからダウンロードすることができます。
申請締切	5月31日（水）17時まで

助成金額 上限5万円*
（助成総額20万円）

※1団体5万円を上限とします。

※審査により、助成を見送る場合や減額をする場合があります。

※助成希望総額が助成枠に達した時点で、今年度の募集は終了します。

安心して暮らせる
地域を目指して

福祉ネットワーク事業



「安心して住み慣れた地域で暮らす」ことを目的とした、住民同士のつながりづくりや助けあい活動に対して助成を行います！

助成対象活動・助成金額	必須活動	<ul style="list-style-type: none"> ○協議活動 ・地域の情報交換会（福祉マップづくりなど） ・公的支援や福祉に関する学習会 など ○啓発活動 ・活動周知のためのチラシや広報の発行 ○見守り活動 ・地域の気になる世帯の見守り ・児童の登下校の付き添い ・防犯、防災パトロール など 	<p>まずは「必須活動」から始めてみませんか？</p> <p>年間6回以上実施 上限 20,000 円/年</p>
	選択活動	①生活支援活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ出しや電球交換、草抜きなどの家庭内支援 ・買物や通院への同行 など <p>年間を通じて実施 上限 10,000 円/年</p>
		②交流活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい喫茶や農園など、住民が集まる場の開設 <p>年間4回以上実施 上限 10,000 円/年</p>

助成条件

- ・単位自治会内で了承された見守りや支えあい活動であること
- ・地域住民5人以上で構成された団体であること
- ・活動内容が団体構成員間に限定されず、単位自治会内の住民すべてを対象としていること
- ・活動に関する書類（申請書・報告書）を提出すること
- ・選択活動のみの場合は助成対象外

6月は善意の月間

赤穂市福祉のつどい 開催

- 日 時：6月10日(土) 午後1時30分～
- 場 所：赤穂市文化会館（小ホール）

入場無料
申込不要

【第1部 記念式典】

- オープニング 三絃天悠会（津軽三味線）
- 表 彰 つつじ賞・さくら賞・ふくしの人
- 記念 払 出 代表：御崎小学校
- 報 告 令和4年度善意銀行運営状況報告
- 実践 発表 福祉協力校：御崎小学校
ふれあい・いきいきサロン：
いきいきサロンしらゆり（城南）

手話通訳
要約筆記
あります

【第2部 記念講演】

- 「注文をまちがえる料理店のこれまでとこれから」
株式会社小国士朗事務所
代表取締役 小国 士朗 氏



（講師プロフィール）

2003年NHKに入局。ドキュメンタリー番組を制作するかたわら、200万ダウンロードを記録したスマホアプリ「プロフェッショナル 私の流儀」の企画立案や世界1億再生を突破した動画を含む、SNS向けの動画配信サービス「NHK1.5チャンネル」の編集長のほか、個人的プロジェクトとして、世界150か国に配信された、認知症の人がホールスタッフをつとめる「注文をまちがえる料理店」などを手がける。

2018年6月をもってNHKを退局、フリーランスのプロデューサーとして活動。

【問合せ】下記まで連絡ください。

介護保険について考えよう！ ケアマネジャー編

●今回は、介護保険サービスの利用について紹介します

介護が必要になったと思ったら、まずは地域包括支援センターや在宅介護支援センターにどんなサービスがあるのか相談してみましょう！

介護保険サービスを利用する必要がある場合は医療介護課（介護保険係）で申請をします。

【申請の対象者】

- ・65歳以上の方
- ・40歳から64歳までの医療保険加入者で、特定疾病により介護や支援が必要となったとき

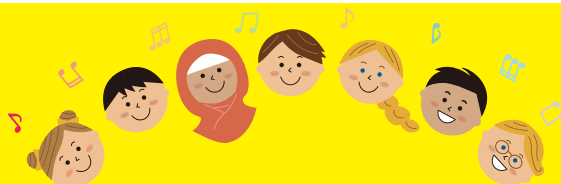
【認定調査】

介護認定を受けるために、認定調査を受けます。
認定調査後の流れについては、次月に紹介をします。



地域包括支援センター 電話 42-1201 FAX 42-1260 医療介護課（介護保険係） 電話 43-6947 FAX 43-7138

不要な入れ歯で世界の子どもたちを笑顔に！



『NPO法人日本入れ歯リサイクル協会』では、入れ歯の金属部分に含まれる貴金属をリサイクルし、世界の子どもたちへの支援や、市内地域福祉活動の資金として活用する事業を行っています。回収箱は、福祉会館ロビーに設置されています。汚れを落とし、熱湯などで消毒をしてからお持ちください。

※金属の付いていない総入れ歯は回収できませんので、ご注意ください。



まち発見!

あこう福祉ニュース



手話の楽しさを広めるカフェ

4月22日(土)、ろう者と聴者が手話でコミュニケーションを楽しむ“手話カフェ”が御崎の「^{アマ}AMAカフェ」で開催されました。

尼崎希代子さん(御崎)を中心に、他市町の取り組みを参考にしながら、今年から月1回行われており、手話になじみのない方も、簡単な手話体験、ジェスチャーや筆談で会話を楽しんでいます。

尼崎さんは「観光地にあるため県外の方も立ち寄られます。これからも続けていきますので、お茶をしたり手話で遊んで帰ってください」と話していました。

心配ごと相談所のご案内

(5月17日～6月7日まで)

- 【一般相談】 5月24日(水) 6月7日(水)
- 【弁護士相談】(要予約) 5月17日(水)
- 【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)
5月24日(水) 6月7日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。
※相談は無料です。

問合せは、下記までご連絡ください。

賛助会費ありがとうございました

【個人】 (敬称略)

竹内 久恵 久保 千春 藪野 禮子 頓田 清子
 山下真理子 山崎 直子 寺田 洋子 馬場 幸子
 目木かず代 濱田 雅司 古田 優二 大西 直樹
 間鍋 順一 高木 啓子 山口 長子 三宅 伸治
 司波 伸作 高田 泉 御代 邦子 岡田 勲
 福本 俊弘 松村 裕子 梶原 弘子 睦谷美恵子
 山根寿美子 藤原 美佐 匿名18名

【法人】

赤穂ボランティア協会

福祉の拠点をみんなで支えてください。

- 法人会費 5,000円 ●一般会費 500円
- 個人会費 2,000円



ひきこもり家族のつどい

外出しづらくひきこもり状態にある方の家族を対象に、つどいを開催します。日々の思いや疑問、不安など何でも大丈夫です。ぜひこの機会に、一緒にお話ししてみませんか。

- ◆日 時：5月25日(木) 午後1時～4時 **時間内 出入り自由**
- ◆場 所：みんなのいえ (赤穂市塩屋656-17) **申込不要**
- ◆対 象：ひきこもり状態にある方の家族
- ◆参加費：無料
- ◆問合せ：下記までお問い合わせください。

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

善意銀行だより

あなたがい善意をありがとうございました
 預託状況(4月1日～4月26日受付分)

赤穂市善意銀行
 マスコットキャラクター



住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
東 浜 町	二宮 紀秀	1,000	福祉のために
東 有 年	サロン「げんき」天国	15,991	活動の残金を
折 方	匿名	5,000	車椅子借用御礼
—	匿名	3,000	車椅子借用御礼

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎



◎一人、ホームの庭で花見をしていると、大きなトラックが来て、若い兄さんが台車で大きな荷物を運びだしました。終わった頃に、「ありがと」と声を掛けると、「楽しんでますよ」と返答があり、素晴らしい言葉に感心しました。歳を聞かれたので、「もうチヨットで90歳」と話すと2人で笑い合ひ、二元気でおつてくださいね」と言われました。うれしくて目頭が熱くなり、ありがたいと頭が下がりました。「気を付けて帰ってください」と伝えました。

(かえん)

兄さんのおかげで素敵な花見になりました。

『ちよつと555話』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。200字程度にまとめてください。

※送付先は、下記をご覧ください。

～あここの **ホット** な人～ No.46

今回は、ボッチャなど障がい者スポーツの普及に貢献している「ふれあいスポーツ赤穂」の代表で、赤穂ボランティア協会の理事長を務めている矢野さんにお話を伺いました。



「ささえ愛 支え合おう」
矢野 隆 さん (さつき町)

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. ひとり暮らし高齢者の洗濯や入浴お手伝いのボランティアをする母の姿をみてきたことです。また仕事で海外生活が長く、ホームシックになったこともあります。欧米のボランティアが支えてくれたこともきっかけになりました。

Q. 活動をしていてうれしかったことは？

A. 競技の指導やスポーツ大会などの行事を開催したり、買物支援や清掃活動などもしていますが、やはり『ありがとう』と言われた時です。その言葉のために頑張っているところがあります。

Q. これからの目標は？

A. 障がいのある方と、体を動かしながら一緒に楽しんできました。ボッチャではボールを狙って投げることで、手指や腕の運動、集中力の向上、スポーツ吹き矢では肺活量を鍛えられるなど、高齢者にも役立つ競技があります。高齢者が集まる場所でも楽しく、健康づくりや障がい者スポーツの普及をしていきたいです。



■ 編集後記 ■

あつという間のゴールデンウィーク (GW) でした。お休みの方や、部活・仕事の方もおられたのではないのでしょうか。なぜかGW後よりGW前のが楽しいような気がします。来月は福祉のつどいがありますので、たくさんのご来場をお待ちしております。4月より入ったY君と一緒に企画しております。 (こ)

ご意見・問合せは

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会
〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

ホームページ
公式SNSも
ご覧ください!



(音声版をホームページに掲載しています。ぜひお聞きください!)



赤穂市社協 検索